

令和8年1月吉日

教育委員会教育長 様
大 学 学 長 様
高等専門学校長 様
高 等 学 校 長 様
中 学 校 長 様
小 学 校 長 様

北 陸 四 県 数 学 教 育 研 究 会
会 長 風間 寛司
第73回北陸四県数学教育研究（奥越・坂井）大会
実行委員長 下口真砂代

第73回北陸四県数学教育研究（奥越・坂井）大会のご案内（第一次）

厳冬の候 皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、福井県数学教育研究会では、本年10月、大野市、あわら市において、第73回北陸四県数学教育研究（奥越・坂井）大会を下記のように開催いたします。

つきましては、貴教育委員会、貴大学および貴校関係の諸先生方に本研究会の趣旨を理解いただき、多数の参加を賜りますよう格別のご配慮をお願い申し上げます。

なお、研究大会の詳細につきましては、本年7月頃にあらためてご案内いたします。

記

- 1 主 催 北陸四県数学教育研究会 福井県数学教育研究会
- 2 共 催 福井県教育委員会
大野市教育委員会 勝山市教育委員会 あわら市教育委員会 坂井市教育委員会
福井県高等学校教育研究会 福井県中学校教育研究会 福井県小学校教育研究会
- 3 後 援 日本数学教育学会 新潟県教育委員会 富山県教育委員会 石川県教育委員会
福井大学 福井工業高等専門学校 福井県高等学校長協会 福井県中学校長会
福井県小学校長会
- 4 期 日 令和8年10月30日（金）
＜四県連絡会 10月29日（木）17時～ ホテルフジタ（福井市）＞
- 5 会 場 開会式 福井県立大野高等学校（主会場から各部会へWeb配信）
小学校部会 大野市下庄小学校
中学校部会 あわら市金津中学校
高等学校部会 福井県立大野高等学校
高専部会 福井工業高等専門学校

6 記念講演 演 題 探究することを楽しむ数学的活動
 — 数学的な見方・考え方の成長と算数・数学教育のこれから —

講 師 池 田 敏 和 氏（横浜国立大学教授）
 ※YouTube によるオンデマンド配信

7 研究主題 一人一人の子どもが主役となる算数・数学教育をめざして
 ～多様な他者と学び合い、深め合う授業の追究～

8 研究主題設定の理由
 これまでの教育では、多くの子ども達に基礎的な学力を確実に身に付けさせるなど一定の成果を上げてきた。しかし、少子高齢化、グローバル情勢の混迷、生成 AI 等デジタル技術の発展などさまざまな変化に伴い、これからの子ども達には未来の社会の創り手として、自ら課題を発見・解決し、持続可能な社会の維持・発展に貢献する力が求められている。
 このような背景を受け、学校教育においても、知識を一方的に伝達する講義型の授業から脱却し、多様な能力や個性を持つ子ども達が、それぞれの可能性を最大限に発揮できるような教育への転換が進められている。子ども達一人一人を教育の中心に据え、個々の主体性や興味・関心を尊重し、主体的で対話的な学びを促す教育の在り方が構築されつつある。
 これからの算数・数学教育も、単に知識や技術を習得することにとどまらず、社会の変化や多様化する学びに対応した、より実践的で柔軟な方向へと進化していく必要がある。子ども達が主体的に学び、思考力や判断力、問題解決能力等を高めていくには、授業の中で子ども達の良さや可能性を生かし、互いに異なる考えを認め合いながら、それらを組み合わせるより深い学びへとつなげていくことが重要である。
 一人一人の子どもが、主体的に学び、多様な他者と学び合い、深め合うことで自己の可能性を最大限に引き出すことができる、子どもが主役の算数・数学教育を追究していくことを目的として、本研究主題を設定した。

- 9 日 程
- (1) 四県連絡会 令和8年10月29日（木） 17：00～ ホテルフジタ会議室
 〒910-0005 福井県福井市大手3-12-20
- (2) 研究大会 令和8年10月30日（金）

| | | | | | | | | | | | |
|------------|-------------|-------|-------|---------------------|----|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----|----------------------------|--|
| 9:00 受付 | 9:30 開会式 | 休憩・移動 | 小学校 | 10:15～11:00 公開授業 | 移動 | 11:10～12:00 授業研究会 | 12:00～13:10 昼食・分科会打ち合わせ | 13:10～14:00 分科会 発表① | 休憩 | 14:10～15:00 分科会 発表② | 15:00 ～ 15:10 分科会 ごとに 閉会式 |
| | | | 中学校 | 10:15～11:05 公開授業 | 移動 | 11:15～12:05 授業研究会 | 12:05～13:10 昼食・分科会打ち合わせ | | | | |
| | | | 高校 | 10:10～11:00 公開授業 | 移動 | 11:15～12:30 昼食・分科会打ち合わせ | | 12:30～13:40 分科会 発表①② | 休憩 | 13:50～15:00 分科会 発表③④ | |
| | | | 高専・大学 | 10:15～11:50 分科会 | | | 11:50～12:40 昼食 | 12:40～15:00 分科会 | | | |

10 分科会

- (1) 小学校部会 テーマ「数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動の充実を図り、
学ぶ楽しさを味わう算数教育」

| 分科会 | 領域 | 研究協議題 | 発表者 | 司会者 | 助言者 |
|-----|--------------|--|----------|-----|-----|
| 1 | 数と計算 | 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動の充実を図り、数と式についての概念や計算の意味・方法について考察し、数とその計算を活用する力を育む指導の工夫 | 福井 石川 | 福井 | 石川 |
| 2 | 図形 | 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動の充実を図り、図形の性質、図形の構成の仕方、図形の計量について考察し、筋道を立てて説明する力を育む指導の工夫 | 福井 新潟 | 福井 | 新潟 |
| 3 | 測定／ 変化と関係 | 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動の充実を図り、 (測定)身の回りの事象を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力を育む指導の工夫 (変化と関係)二つの数量の関係の特徴や、数量の関係どうしの比べ方を考察し、日常生活に生かす力を育む指導の工夫 | 富山 新潟 | 福井 | 富山 |
| 4 | データの活用 | 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動の充実を図り、データのもつ特徴や傾向に着目し、問題の結論について判断し、その妥当性について批判的に考察する力を育む指導の工夫 | 石川 富山 | 福井 | 富山 |

- (2) 中学校部会 テーマ「多様な他者との学び合いや深め合う授業を通して、
自己の可能性を引き出す数学教育」

| 分科会 | 領域 | 研究協議題 | 発表者 | 司会者 | 助言者 |
|-----|--------|---|-----------|-----|-----|
| 1 | 数と式 | 数や式について多様な他者との学び合いや深め合う授業を通して、事象を数理的に考察し、自己の可能性を引き出す指導の工夫 | 福井 富山 | 福井 | 石川 |
| 2 | 図形 | 図形の概念や性質について多様な他者との学び合いや深め合う授業を通して、論理的に考察し、自己の可能性を引き出す指導の工夫 | 福井 石川 | 福井 | 新潟 |
| 3 | 関数 | 表、式、グラフについて多様な他者との学び合いや深め合う授業を通して、事象から関数関係を見だし、自己の可能性を引き出す指導の工夫 | 富山2 新潟 | 福井 | 富山 |
| 4 | データの活用 | 確率の意味や統計について多様な他者との学び合いや深め合う授業を通して、適切にデータを収集・処理し、自己の可能性を引き出す指導の工夫 | 石川 新潟 | 福井 | 富山 |

- (3) 高等学校部会 テーマ 「数学的活動を通して、他者と学び合い深め合う中で、
思考力・判断力・表現力を養う数学教育」

| 分 科 会 | 領 域 | 研 究 協 議 題 | 発 表 者 | 司 会 者 | 助 言 者 |
|-------------|----------------------|---|-------------|-------------|-------------|
| 1 | 数Ⅰ 数A | ○数学の概念や原理・法則を理解し、事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけさせる指導の工夫 ○数学的活動を通して、身の回りの事象を論理的に考察し、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う指導の工夫 ○数学のよさを実感させ、数学的論拠に基づいて判断する態度、問題解決の過程を振り返って考察し評価・改善する態度や、創造性を養う指導の工夫 | 各県 1 | 福井 | 福井 |
| | | | | 富山 | 富山 |
| 2 | 数Ⅱ 数Ⅲ 数B 数C | | 各県 1 | 福井 | 福井 |
| | | | | 石川 | 石川 |
| 3 | 大学 入試 | ○令和8年度北陸四県国立大入試について ・入試問題の分析と高校数学の現状 ・大学入試の数学担当者との意見交換 ・大学共通テストに関する意見交換 | 各県 1 | 福井 | 大学関係者より |
| | | | | 新潟 | |

- (4) 高等専門学校部会 テーマ「高専における数学教育において、
教えるべきことと、教えることができることについて」

| 研究協議題 | 発表者 | 司会者 |
|---|-----|-----|
| 基礎的な力の習得から深い理解および応用力へのそれぞれの段階における取組について | 各高専 | 福井 |

11 参加費 参加者1名につき 2,000 円

12 連絡先 第73回北陸四県数学教育研究大会実行委員会事務局

福井県立勝山高等学校 青木慎恵（福井県数学教育研究会理事）

Email：hokurikumath73[at]gmail.com ※[at]を@に変更する。

本案内は一次案内です。確定した情報は二次案内をご確認ください。

なお、本大会の概要は、Web サイト（<https://hokuriku-math73.com/>）に掲載しております。